※令和４年度以降入学生用

学校番号	１０１３

令和８年度　情報科

教科	情報科	科目	マルチメディア実習	単位数	２単位	年次	２年後期
使用教科書							
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

メディアの種類や特性・編集方法等を学び、オリジナルの作品を作りましょう。
自らのアイデアを企画し、撮影・監督・編集・発表等を通じて、効果的な情報の伝達方法や表現・問題解決について学んでいきます。

2　学習の到達目標

・文字・画像・映像・音声などの特色や活用法を学ぶ。
・コミュニケーションやプレゼンテーションの基礎的・基本的な知識と技術を習得する。
・情報を活用する能力と態度を身に付ける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	社会における情報化の進展と情報の意義や役割を理解している。 社会の中で必要とされる情報技術を理解し、その知識と技術を自らの将来に応用することができる。また、その技術を適切に活用している。	課題制作において、必要な情報を判断し選択することができ様々な表現に対する創造的な能力を身に付けている。 課題制作において、必要なソフトウェアと使用する機能を選択することができる。	作品制作の情報収集を積極的に行い、課題の改善･向上を目指して主体的に取り組もうとしている。 課題の趣旨を理解し、主体的に課題制作に取り組んでいる。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
後期中間まで	情報活用とメディア	・メディアの種類と表現 ・画像による表現	a:各メディアの特徴や違いを理解し、編集・表現方法等を変えることができる。 b:伝える相手に応じて、表現の工夫をすることができる。 c:自分のアイデアを形にするために様々な工夫を行い、課題に取り組むことができる。	提出作品 相互評価	ワークシート	授業態度 発表
後期期末まで	情報の表現	・動画像による表現	a:　メディアごとの編集方法の違いを理解し、適切に処理することができる。 b:　複数のメディアを組み合わせて新しい表現を行うことができる。 c:様々な手法を活用し、自ら企画・監督・編集を行い、作品をつくることできる。	提出作品 相互評価	ワークシート	授業態度 発表

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度